



西山の空

令和7年2月26日発行 第11号

柏崎市立西山中学校

<https://www.kenet.ed.jp/nishijhs/>

TEL 48-2150 FAX 48-2252

同窓生 3,297 人への仲間入り

校長 宮崎 隆史

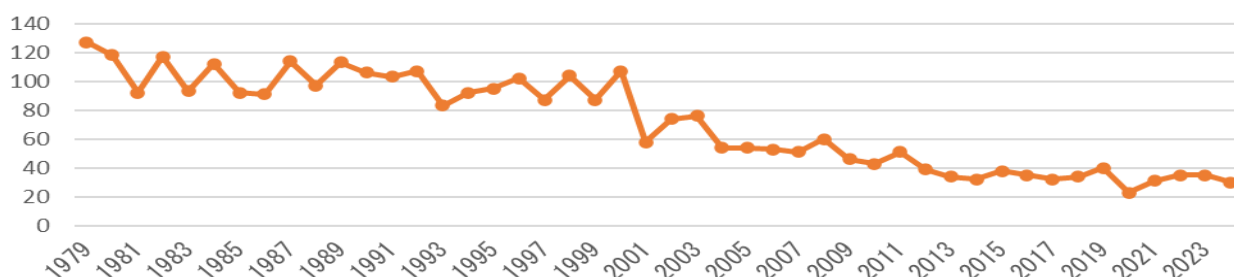
西山中学校では、同窓会入会式を2月28日(金)に、第46回卒業証書授与式を3月7日(金)にそれぞれ行います。今年度の卒業生は30人で、昭和54(1979)年度に二田・内郷・石地の三中学校が統合して誕生した西山中学校の、開校以来の卒業生の合計数は3,297人となります。

既に進路を決めた生徒もいますが、大半の生徒は3月5日(水)に行われる新潟県公立高等学校入学選抜の一般選抜の学力検査・学校独自検査を受検する予定で、現時点(2月20日)では志願変更前の倍率が発表されています。受検する学校・学科によって倍率の差はありますが、思い描いている卒業後の自分を実現できるよう、目標の達成へ向けてラストスパートに努めてほしいと願います。目標に向かって努力している今の自分の姿がカッコいい、と楽しめるような気持ちでいられるといいですね。



歴史を紐解くと、同窓会長の永井義行様を含む第1回卒業生は127人でした。それ以降、平成12(2000)年度までは多少の増減を繰り返しましたが、80～110人台で推移しました。学級数規模は3クラスです。その後、平成13(2001)～23(2011)年度は40～70人台(学級数2クラス)となり、平成24(2012)年度以降はほぼ30人台(学級数1クラス)で推移しています。(下記グラフを参照)

西山中学校卒業生数の年度別推移



前号の「西山の空」で、昨年9月改訂の柏崎市立小・中学校学区再編方針(以下、再編方針)及び指針の設定の説明会が今後実施予定である、と紹介しました。西山中学校区では、2月28日(金)午後7時から西山中学校で開催される旨のご案内が、既に柏崎市教育委員会から発出されています。

令和3(2021)年12月に柏崎市教育委員会から示された旧再編方針では、中学校の適正配置の実施方法として、令和12(2030)年度に瑞穂中学校と西山中学校が統合し、現在の瑞穂中学校を使用する、と示されていました。新再編方針では、統合検討基準が追加されています。それによると、複数年にわたって、生徒数が40人未満で推移すると見込まれる最初の年度に統合できるよう、その3年前には検討を始める、と示されています。西山中学校区内の二田、内郷各小学校の児童数がそのまま増減しないとすると、西山中学校の全校生徒数は、現在の小学1年生が中学1年生となる令和12年度は71人で、新再編方針の統合検討基準には該当しません。また、両小学校への入学児童見込数も勘案すると、令和17(2035)年度までは50～60人台で推移する見込みで、こちらも新再編方針の統合検討基準には該当しません。その先は、これから生まれてくる子どもの人数によります。

少子化による人口減少により、学校だけではなく自治体が合併等によりなくなる可能性も示されています。「人口戦略会議」が昨年4月に発表した、自治体の持続可能性に関する分析にもとづく、2050年の日本の姿を予測した「消滅可能性自治体」マップと一覧を見ると、新潟県では現在の30の自治体中、18が消滅の可能性ありと示されています。2050年は、今年の卒業生がちょうど40歳を迎える年です。親になっている人もいるでしょう。その頃の柏崎市や西山町、そして学校の姿はどうなっているのでしょうか。卒業の時期である今だからこそ、今ある伝統や文化を絶やさずに受け継ぐこと、同窓生や西山地区の皆様から学ぶことに、改めて思いを寄せてほしいと願います。

学校評価(学校生活アンケート)の結果より

12月に保護者の皆様より御協力いただきました「学校生活アンケート」の結果を紹介します。数値は肯定的評価の割合(%)です。矢印は、7月比で顕著なもの(5%以上の変化があったもの)です。

アンケートへの御協力、ありがとうございました。

	評価項目	生徒	保護者
1	学校へ行くのを楽しみにしている。	84.3 ↓	85.9
2	充実感・満足感をもって学校生活を送っている。	91.6	85.9
3	自分の生き方(毎日の生活や卒業後の自分の姿)について、真剣に考えている。	73.5	52.4 ↓
4	学習したことを家庭で話をしている。	50.6 ↓	55.8
5	計画的に家庭学習を行っている。	60.2 ↑	51.2
6	中学生らしいさわやかなあいさつが身に付いている。	78.3 ↓	76.5
7	やるべきことに対して、粘り強く最後まで取り組んでいる。	73.5 ↓	65.9 ↓
8	いじめの定義を理解し、自分の行動に責任をもって過ごしている。	94.0	88.0 ↓
9	相手の立場や気持ちを感じとり、思いやりの心をもって行動している。	92.8	91.6
10	生徒会活動や行事で、他の生徒と協力しながら積極的に取り組んでいる。	86.7 ↓	84.1 ↓
11	体力や気力の向上に挑戦し、心身を鍛えようとしている。	80.7	73.8
12	早寝・早起き・朝ごはんを意識し、より良い生活習慣の定着に努めている。	75.9	75.6 ↓
13	メディア利用のルールを守り、メディアとの望ましいかわり方が身に付いている。	59.8	43.0
14	トラブルや災害など、危険を予測し、いざというときには適切な行動をとることができる。	86.7 ↓	63.6 ↓
15	先生は、生徒一人一人を大切に、時には温かく時には厳しく指導している。	97.6	98.8
16	学校・学年たよりやHP等を通して、教育活動の方針や学校での子どもの様子が家庭に伝わっている。		98.8

- 多くの項目で、7月比で下降していますが、多くの生徒は学習や生徒会活動に、前期と変わらず積極的に取り組んでいると捉えています。自分に対して厳しく評価するようになった部分もあると考えます。
- 「計画的に家庭学習を行っている」に対する生徒の回答の肯定的評価の割合が、7月に比べて7ポイント上がりました。家庭学習の時間が長くなった生徒や、昼休みに教室で自主学習を行っている生徒もいます。授業での学びをより深められるような計画的な自主学習ができるよう、支援していきます。
- 校内での生徒同士のあいさつが減ってきているとの声が挙がっています。誰に対しても、相手が気持ちよくなるあいさつが自然にできるよう、取り組んでいきます。保護者の皆様もご協力をよろしくお願いいたします。

【学校への要望（一部抜粋）】

- 先生は送迎や大会等で会々と、子どもの様子を教えてください。しっかり見てくれていると感じます。思いやりや相手の気持ちを考える事も指導していただけていると思います。
- 卓球場の床が滑りやすいので改善してほしい。頑張っただけ膝や腰に負担がかかり怪我し易くなるので是非とも子供達のために対応してほしい。
→ 逆に、急にまったく滑らなくなったり、滑るところと滑らないところが混在したりするのも危ないので、生徒の安心安全を第一に考え、対応していきます。
- 子どもたちの発表(体育祭や合唱祭)の開催について、もう少し、保護者が参観しやすい曜日や実施場所(合唱祭ならふるさと公苑なら、ホールもあり、駐車場も広く、天候に左右されない)をする余地はないのでしょうか？
→ 体育祭や合唱祭の平日開催については、行事に「すべての生徒が参加できる」を最優先として、令和7年度も継続の方向で考えています。社会体育等のクラブチーム所属の生徒が、学校行事かチームの試合のどちらかしか出られず、選択に苦慮する、という事態を避けるためです。また、合唱祭のふるさと公苑での実施は、学校で会場づくりをしなくても良くなる、駐車場が広い、などのメリットもある一方で、本番のステージでのリハーサルができない（または限られる）、雨天時の移動、吹奏楽部の楽器運搬などのデメリットも考えられます。総合的に判断していきたいと思っています。
- 職業講話や起業学習のプレゼンなど、参観可能な日が前もって決まっているなら、PTA メールでまず一報いただければ、休みを調整できるのに…と思います。
→ PTA メール等の活用を含め、多くの保護者・地域の皆様に参観いただけるよう、周知の方法を工夫していきます。

よりよい生き方を追求！キャリア教育の実践より 1 年生

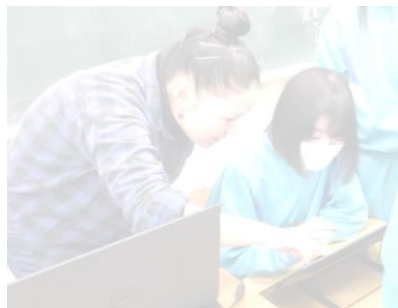
1 年生では、働くことの意義や職業に対する関心を高めることをねらいとして、職業講話を実施しています。

1, 2 月には、「こだわり農家・孫作」の水品ご夫妻、漫画家のいのこざ様、看護師の小林明夏様をお招きし、講話をいただきました。

生徒たちは、仕事のやりがいや大変さ、ご自身の経験を踏まえた生き方、など魅力たっぷりのお話を聞くことで、自分の将来について考えを深めることができました。



「こだわり農家・孫作」水品様
すべての人の健康にこだわって！農業や商売に関する話で、食への学びを深めた後は、ケーキ作りに挑戦しました。



「漫画家」いのこざ様
「趣味を続ける」ことが夢につながります！お仕事で使用しているタブレットにも触れさせていただきました。



「看護師」小林様
患者とその家族を一番近くで支えることができる！人を助ける仕事をしたい人や興味がわいた人はぜひ看護師に。

よりよい生き方を追求！キャリア教育の実践より 2年生

1月20日（月）に「割烹いなほ」の小池 浩様をお迎えし職業講話を実施しました。

お客様の「おいしかった」の一言のために、和食人としてのこだわりをもって努力し続けていると

のことです。職業以外のお話でも「人間力が大事」、「自分の中の良さを再発見してほしい」という言葉から、生き方についても背中をおしていただきました。

後半は、全員が野菜をつかったの飾り切りに挑戦です。日本の和食文化に触れるとこができる貴重な時間を過ごすことができました。



全校道徳 西山の魅力を再発見！みんなの手で草生水まつりを！

2月19日（水）に郷土愛を育むことをねらいとして、全校道徳を実施しました。

前半は地域コーディネーターの大

谷美穂子様による「燃える水の物語」の読み聞かせです。はじめて聞く生徒も多かったのですが、西山の歴史や魅力をしっかり受け止

めました。後半は、草生水まつり実行委員会の中川正晴様、駒谷正義様から草生水まつりの歴史や今日に至るまでの経緯、まつりによせる熱い想いを語っていただきました。

生徒からは「西山の大イベントを残し続けたい」、「これからも誇りに思えるようなまつりにしていきたい」との感想も。西山の魅力を再発見できる貴重な時間となりました。



3月の予定

※今後の状況によって、変更する可能性があります

①・・・心の教室相談員来校日

日	曜	予 定	日	曜	予 定
1	土		17	月	
2	日		18	火	
3	月	①	19	水	
4	火		20	木	春分の日
5	水	公立高校一般選抜学力検査 1,2年生実力テスト ①	21	金	
6	木	卒業式予行	22	土	
7	金	第46回卒業証書授与式	23	日	
8	土		24	月	後期終業式
9	日		25	火	離任式 年度末休業開始
10	月		26	水	
11	火		27	木	
12	水	2年生 修学旅行	28	金	右のQRコードに アクセスいただき、 学校や生徒の様子 をご覧ください。
13	木	公立高校合格発表	29	土	
14	金		30	日	
15	土		31	月	
16	日				

